

平成十八年度 仏教文学会大会
日 時 平成十八年六月十日(土)
 (十一日(日))

会 場 大東文化大学板橋校舎
 第一日 六月十日(土)
 委員会(午後〇時三十分〜一時三十分)
 開会の辞(午後二時)

代表委員・花園大学 新間 水緒氏
会場校挨拶 大東文化大学文学部長
 太田 政男氏

公開講演会(午後二時十五分〜五時
 十五分)

日蓮道文における唯識説
身延山大学名誉教授 岩田 諒静氏
伝親鸞作の和歌集『御開山御詠歌三百
七首』の紹介

同朋大学大学院講師 小山 正文氏
懇親会(午後五時三十分〜七時三十分)
第二日 六月十一日(日)

研究発表会(午前の部)(午前十時〜
 午後〇時二十五分)

龍谷大学 根井 淨氏
京都精華大学(非) 橋本 章彦氏

◎十二月九日(土)

大阪府立大学中百舌鳥キャンパス
連体―『親音冥応集』小特集

『親音冥応集』の世界
大阪工業大学(非) 山崎 淳氏
 大阪府立大学 田中 宗博氏

蓮体『親音冥応集』と南大阪地域
浄厳と蓮体―『親音冥応集』所収延
命寺説話とその背景―

神戸大学 横田 隆志氏
『親音冥応集』と備中・宝泉寺縁起
について

大阪大学大学院特任研究員
大正大学 中川 真弓氏
司会 大阪市立大学 小林 直樹氏

平成十八年度 支部例会
◎四月十五日(土) 大正大学巢鴨校舎
神の座・仏の座―『日本書異記』上
巻第十縁をめぐって―
法政大学大学院生 永藤 美緒氏

1、仏典物語の深層とユング心理学の
原型

同朋大学 張 偉氏
2、クナラ王子物語の展開と変容に
ついて

伊藤 千賀子氏
3、記し留めること―文字と芸能の仏
教的視座―

聖学院大学非常勤講師
上宇都 ゆりほ氏
4、東京大学史料編纂所蔵『連々令稽
古双紙以下之事』をめぐって

日本学術振興会特別研究員
高橋 秀城氏
総 会(午後一時二十五分〜二時五
 分)

研究発表会(午後の部)(午後二時
 五分〜四時三十分)

5、福岡県柳川市六騎の船霊様
帝京平成大学 仲井 克己氏
6、長門本平家物語の慈念僧正による
真済教化説話

龍谷大学大学院生 浜畑 圭吾氏
7、真言系八幡講式とその周辺―中世

神話から仏教説話へ―『日本書異記』
中巻第三十三縁考―

成城大学 小林 真由美氏
『梁塵秘抄』仏伝歌謡の性格―第二
一七番歌を中心に―

大正大学(非) 鈴木 治子氏

◎十月七日(土) 慶応大学三田校舎
※説話文学会との合同例会

シンポジウム
『九相詩絵巻』をめぐって

フェリス女学院大学(非)
西山 美香氏
東京大学 渡部 泰明氏

愛知教育大学 鷹巣 純氏
司会 慶応義塾大学 石川 透氏

◎平成十九年一月十三日(土)
大正大学巢鴨校舎
笠置道世期における貞慶の信仰及び
宗教活動と講式―『舍利講式』・国
土観・神祇をめぐって―
仏教大学大学院生 船田 淳一氏

神道説との関わりで―
仏教大学大学院生 船田 淳一氏

8、北条政子の巫女語り―『曾我物語』
の八幡信仰―
津田塾大学 木村 朗子氏

閉会の辞(午後四時三十分)
副代表委員・大正大学 清水 有聖氏

平成十八年度 本部例会
◎五月二十日(土) 大谷大学響流館
寺院縁起(略縁起)をめぐって
近世略縁起の制作過程―『四天王寺
霊仏宝略縁起』をめぐって―

大谷大学真宗総合研究所
加藤 基樹氏
青蓮院門跡の略縁起―出開帳とその
周辺―

日本伝統音楽研究センター
末松 憲子氏
橋寺の縁起と聖徳太子

韓 国・慶熙大学 松本 真輔氏
司会 大谷大学 石橋 義秀氏
花園大学(非) 菊池 政和氏
コメンテーター

近世根来寺復興期の一瞥―上野学園
大学日本音楽研究所蔵『鎮守講式』
をめぐって―
日本学術振興会特別研究員
田中 幸江氏

講演
講式の文体形成をめぐって

白百合女子大学 山本 真吾氏

平成十八年度 本部・支部合同例会
日 時 九月二十三日(土)〜
 二十四日(日)

会 場 京都女子大学J校舎
第一日 九月二十三日(土)

委員会(正午〜午後一時)
研究発表(午後一時半〜四時四十五分)

忍辱太子譚をめぐって―東アジアの
孝子説話―
立教大学(院) 金 英順氏

『釈教三十六人歌仙絵』の編纂につ
いて―真言僧栄海における和歌―
日本学術振興会特別研究員
織鬼草子 佐藤 愛弓氏

仏教大学 黒田 彰氏

講演（午後五時～六時）

東寺の宝物の伝来と現状―寺家の宝物
子院の宝物―

東寺宝物館 新見 康子氏

懇親会（午後六時～八時）

第二日 九月二十四日（日）

ミニ見学会 「西寺から東寺へ」

特別展 「東寺法会用具の美」 （東寺宝

物館・九月二十日～十一月二十五日）

* 特別展観・京都女子大学図書館所

蔵東寺宝菩提院旧蔵書群